

よいことのために
手を取りあおう



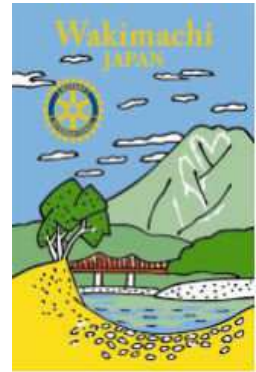
脇町ロータリークラブ

第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2026年 1月 15日 (木)

第27回例会 No.2959



会員総数:39名 出席人数:25名 修正出席者:27名 修正出席率:69.2%

◎メイクアップ

- 1/12 台北東勝RC 古川会員
- 1/13 台北北新城RC 古川会員

◎会長挨拶

脇町RC
須藤会長

衆議院の解散が行われるようです。高市総理が誕生して間もない中、また政治の世界も大きな転換期を迎えようとしています。

早くも改選となるようで、選挙を通じて国民の声がどのように反映されていくのか、私たち一人一人が社会の一員として関心を持ち続けることの大切さを改めて感じているところです。

また、政府の給付金の配布を巡っては、徳島県の自治体では商品券を活用するところが多い中、美馬市においては12,000ポイントを付与するとのことでした。

文化や生活様式が変化する中で、支援のやり方も時代に合わせて変化してきております。こうした動きは私たちの暮らしと決して無関係ではなく、社会全体の変化を表す一つの表れではないでしょうか。

ロータリーは政治や宗教を超えて人を繋げ、地域社会に奉仕することを目的としています。世の中が大きく動く時代だからこそ、私たちは足元の地域に目を向け、できることを一つ一つ積み重ねていくことが重要だと感じております。

本日も短い時間ではございますが、皆様とともに活動してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◎幹事報告

細川幹事

到着週報

鴨島RC 洲本RC 阿波池田RC 美馬RC

到着書類

- ・ロータリーの友 1月号
- ・[回覧]阿南南RC 50周年記念誌
- ・[回覧]大規模公益法人500ガイドブック

報告事項

- ・地区研修CLLS 3/22 (日) 松山市民会館 (次期理事の参加)

連絡事項

- ・本日、理事会を行います

◎委員会報告

親睦委員会

友成会員

1月会員誕生日
岡本会員 兼西会員 川原会員 安部会員
1月会員ご家族誕生日
南会員 川原会員

IM実行委員会

川原会員

1月29日 IM協議会
2月 5日 IM予行演習
2月12日・19日 IM協議会

国際奉仕委員会

鉄野会員

書き損じ はがき キャンペーンへのご協力の案内
期限 2月27日まで

◎プログラム

卓話

加島会員

・法律と私たちの自由について

私たちは普段、当たり前のように物を買ひ、発言し、選挙に行っています。しかしコロナ禍を経験し、「この当たり前の自由は明日も続くのだろうか」という問いが浮かんだ方も多いのではないでしょうか。

檻の中のライオン

本日は椋大樹先生の有名な憲法入門書「檻の中のライオン」のお話をします。

この比喻において、ライオンとは国家権力を表します。国会、内閣、裁判所、警察。税金を徴収し、許認可を与え、場合によっては私たちを逮捕する強大な力です。

ライオンは外敵を追い払い、治安を守る必要な存在です。しかし忘れてはならないのは、ライオンは肉食獣であるということ。ひとたび暴走すれば、私たち国民自身に牙を向ける危険性があります。そのライオンに鍵をかけるのが憲法です。

・立憲主義とは

法律は、国が国民に対して上から下へ命令するものです。「信号を守れ」「税金を払え」など。

これに対し憲法は逆のベクトルです。私たち国民がライオンに突きつける命令書。

「強すぎる力を持っているから、この檻から出るな。勝手に人の自由を奪うな」と。

この考え方を立憲主義と言います。憲法とは、国家が暴走して国民を食い殺さないための安全装置なのです。

・コロナ禍での人権侵害

コロナ禍では様々な人権侵害がありました。厳しい面会制限、子供たちへのマスク強制と黙食、移動・集会・営業の自由の制限など。

コロナは本当に恐ろしかったのか

徳島県のデータでは、陽性者168,000人のうち死亡者は423人。そのうち326人は80歳以上で、60歳以下はわずか9人。死亡率は0.006%程度でした。この死亡率で、厳しい人権侵害は本当に必要だったのでしょうか。

・ワクチンの問題

ワクチンは治験中で、長期的な安全性は未確立でした。説明書には「感染予防効果は明らかになっていません」「明らかになっていない症状が出る可能性があります」と記載されていました。

イギリスのデータでは、3回接種者の方が未接種者より感染率が5倍高いことが示されました。日本は接種歴不明者を非接種者に分類するデータ改ざんを行い、厚労省も後にこれを認めました。

・死亡者数の激増

ワクチン開始後の2021年から、日本人の死亡者数が劇的に増加。2024年までの超過死亡者数は30万人超。昨日まで元気だった人が急死する事例が多発しています。コロナワクチンの死亡認定は1,058人。過去48年間の171人に対し、わずか4年で6倍以上です。死亡認定されると約4,400万円の補償が受けられますが、カルテ保存期間の5年で時効となります。

・新しい危険な法律

コロナ禍の検証がないまま、危険な法律が次々と成立しています。

・食料供給困難事態対策法：政府が農家に生産・出荷を指示でき、従わなければ罰則。自由主義経済の否定

・新型インフルエンザ等対策政府行動計画：政府が「偽情報」と判断した情報を削除要請できる

・WHO権限強化：国際ルールの名の下、安全性不明のワクチン強制のリスク

・緊急事態条項：政府が緊急事態を宣言すると選挙が行われなくなる

・ドイツの教訓

「日本で起こるはずがない」と思うかもしれませんが、世界一民主的なワイマール憲法下のドイツでヒトラーが生まれました。

ヒトラーは合法的に民主主義の手続きを使って独裁を完成させました。経済恐慌で疲弊した国民に「強いリーダーシップを」と訴え、全権委任法で全てを任されました。その結果がナチスです。

今の日本は、「感染症だから」「食料危機だから」と政府に権限を集めている点で、この歴史とあまりにも似ていないでしょうか。

私たちにできること

ライオンは生活を守るために必要です。ただ、良いライオンでいてもらうには、頑丈な檻と賢い飼育員＝私たち国民一人ひとりが必要です。

選挙や言論が奪われてからでは遅いのです。私たちは：

- ・思考を止めないこと
- ・疑うこと
- ・おかしいと思ったら声を上げること
- ・団結すること

混乱が深まる時、本当に大事なものは愛なのではないか、とアインシュタイン博士も言っています。

ご清聴ありがとうございました。

◎ニコニコボックス

南会員 藤原義浩会員 安部会員 川原会員 岡本会員

◎次回例会

2026年 1月 22日（木） 12：30 ～ 清月屋敷

◎次回プログラム

外部卓話

☆次の会員は例会欠席でした。

足谷会員・笠井会員・兼西会員・上柿会員・河野会員・木下会員・香西会員

武田会員・橋本会員・秦会員・藤原武志会員・宮本会員・山本会員・吉野会員

☆次回例会の出欠を 佐藤直樹出席委員長まで連絡してください。